



1 m²ってどれくらい?

ねらい 1 m²シートにのれる人数を調べることにより, 1 m²の量感を豊かにする。
 対象 4年生
 準備するもの 1 m²シート / タスクカード

展開

活動の流れ	指導上の留意点
<p>1 問題を設定する。</p> <p>2 何人乗れそうかの予想をする。</p> <p>3 実際に調べてみる。</p> <p>4 4年生ではなくほかの学年の子ならば何人乗れそうかの予想をする。</p> <p>5 実際に調べる。</p> <p>6 それぞれの学年の一人あたりの面積を調べる。</p> <p>7 それぞれの学年の一人あたりの面積を発表する。</p>	<p>1 1 m²シートを各班に配付する。</p> <p>2 質問を受けつける。 ・ 4年生が乗ると考える。 ・ 平均的な体型の子が乗ると考える。 ・ シートには隙間なく乗ることとする。 ・ 両足がシートに乗ることとする。</p> <p>3 班ごとに、調べた結果を発表させ、実演させる。</p> <p>4 児童の体格が大きければ乗れる人数は少なくなり、児童の体格が小さければ乗れる人数は多くなることを理解させる。</p> <p>5 予め他の学年の先生に依頼しておく。場合によっては、休み時間に行う。 ・ 低学年の方が体格が小さいので乗れる人数は多く、高学年の方が体格が大きいので乗れる人数は少ないことを結果から確かめる。</p> <p>6 電卓を配付し、計算処理に使わせる。 ・ 立式につまずきを感じている児童に対しては、乗れる人数が2人のとき3人のときの1人分の面積を求める式を考えさせるとよい。 ・ 1 m²のままでは計算処理が難しいので、1 m²をcm²で表してから計算させる。</p> <p>7 一人あたりの面積は、面積である10000cm²を人数でわれば求められることが理解できているかを確認する。 ・ 低学年ほど一人分の面積は少なく、高学年ほど一人分の面積は大きくなっていることを理解できているかを確認する。</p>



1 m²シートを使って①

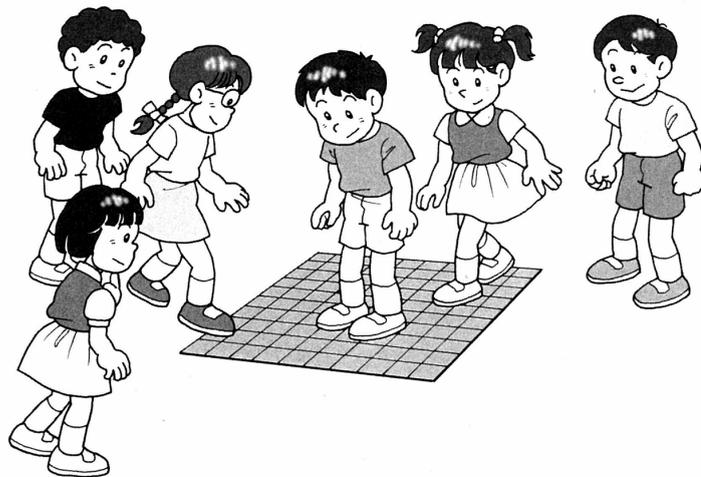
面積をはかる ①

年 組()

1 m²シートに何人乗れるかな？

1 m²シートに何人乗れるか、予想しよう。

実際に調べてみよう！



1 m²シートには 人乗れた。